今年度は９月３日（金）一宮北ロータリークラブのホストで、尾西ロータリークラブ・一宮中央ロータリークラブと当クラブが合同でガバナー公式訪問を開催予定でしたが、新型コロナウイルス愛知県緊急事態宣言発令で中止となり、１１月１１日（木）に沓名俊裕ガバナー・細井英治地区幹事・本間育子事務長をお迎えして単独開催を致しました。

　例会に先立って開催の会長幹事懇談会では、当クラブのメイン事業である地区補助金申請事業、対馬丸事件の悲劇を後世に伝えるべく平和への想いを込めて、一宮の葵公園にカンヒザクラを記念植樹した「未来へ伝えたい平和への思い」の説明をさせて頂き、子供たちにこの惨劇を伝えていくために、市内の中学生に配布する「対馬丸」の漫画（小冊子）を現在作成中とお伝えし、沓名ガバナーからはロータリークラブとして本当に素晴らしい事業と言っていただきました。

例会ではガバナーよりＲＩ会長方針・地区方針をメインに講話していただきました。